

【 決算委員会 】

(1) 審議概観

〔平成4・5年度決算外2件の審査〕

平成4年度決算及び国有財産関係2件は、第129回国会に提出された。4年度決算については、第131回国会の平成6年12月2日の本会議において大蔵大臣からその概要報告を受け、質疑が行われた後、同日、委員会に付託された。

平成5年度決算及び国有財産関係2件は、第132回国会の召集日である平成7年1月20日に提出された。うち国有財産関係2件は、同日、委員会に付託され、5年度決算は、平成7年2月9日の本会議において大蔵大臣からその概要報告を受け、質疑が行われた後、同日、委員会に付託された。

平成5年度決算の概要は、次のとおりである（4年度については『第131回国会審議概要』160頁、5年度についてはⅢの2の大蔵大臣報告参照）。

平成5年度一般会計歳入歳出決算における歳入決算額は77兆7,311億円、歳出決算額は75兆1,024億円である。歳入決算額には、決算調整資金からの受入額5,663億円が含まれており、これにより同年度の歳入歳出の決算上の不足額（歳入欠陥）が補てんされている。5年度一般会計予算中の翌年度への繰越額は2兆6,230億円、また、不用額は6,727億円である。

平成5年度特別会計歳入歳出決算における38の各特別会計の収納済歳入額を合計した歳入決算額は236兆2,067億円、支出済歳出額を合計した歳出決算額は202兆2,411億円である。

平成5年度国税収納金整理資金受払計算書における資金への収納済額は59兆2,959億円であり、資金からの支払命令済額は3兆4,771億円、一般会計等の歳入への組入額は55兆8,099億円である。

平成5年度政府関係機関決算書における11機関の収入済額を合計した収入決算額は7兆895億円、支出済額を合計した支出決算額は6兆7,777億円である。

国有財産関係2件の概要は、次のとおりである。

平成5年度国有財産増減及び現在額総計算書における5年度中の国有財産の差引純増加額は5兆2,699億円、5年度末現在額は82兆8,014億円である。

平成5年度国有財産無償貸付状況総計算書における5年度中の国有財産の無償貸付の差引純増加額は46億円、5年度末現在額は1兆7,150億円である。

委員会においては、平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件を一括して審査することとし、平成7年2月15日、大蔵大臣から決算の概要説明を、会計検査院長から決算検査報告の概要説明を、それぞれ聴取した。次いで、4月10日、11日の両日全般的質疑が行われた。

その主な質疑項目は、①2年連続の歳入欠陥に対する政府の責任、②税収の見積り違いの原因、③特例法により決算調整資金の繰戻しを延期した理由、④今後の決算調整資金制度の運用方針、⑤今後の財政運営の基本的在り方、⑥金融機関の不良債権のディスクロージャーの必要性、⑦4、5年度会計検査の方針と検査報告の特徴、⑧会計検査の在り方と機能強化策、⑨ODA談合の排除勧告とJICAの対応、⑩公共工事の委託設計に対する審査体制の確立方策、⑪大蔵省幹部の紀律保持等である。

(2) 委員会経過

○平成7年2月15日(水) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査を行うことを決定した。
- 平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件の審査並びに国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査のため政府関係機関等の役職員を必要に応じ参考人として出席を求めることを決定した。
- 平成4年度一般会計歳入歳出決算、平成4年度特別会計歳入歳出決算、平成4年度国税収納金整理資金受払計算書、平成4年度政府関係機関決算書
平成4年度国有財産増減及び現在額総計算書
平成4年度国有財産無償貸付状況総計算書
平成5年度一般会計歳入歳出決算、平成5年度特別会計歳入歳出決算、平成5年度国税収納金整理資金受払計算書、平成5年度政府関係機関決算書
平成5年度国有財産増減及び現在額総計算書
平成5年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上6件について武村大蔵大臣から説明を聴いた後、会計検査院の検査報告について矢崎会計検査院長から説明を聴いた。

○平成7年4月10日(月) (第2回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件について武村大蔵大臣、野坂建設大臣、山口総務庁長官、井出厚生大臣、高村経済企画庁長官、橋本通商産業大臣、五十嵐内閣官房長官、河野外務大臣、小澤国土庁長官、野中自治大臣、田中科学技術庁長官、大河原農林水産大臣、矢崎会計検査院長、小粥公正取引委員会委員長、政府委員、会計検査院当局、参考人日本銀行理事小島邦夫君及び国際協力事業団総裁藤田公郎君に対し質疑を行った。

○平成7年4月11日（火）（第3回）

- 平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件について武村大蔵大臣、高村経済企画庁長官、橋本通商産業大臣、野坂建設大臣、大出郵政大臣、玉沢防衛庁長官、五十嵐内閣官房長官、大河原農林水産大臣、野中国務大臣、井出厚生大臣、与謝野文部大臣、河野外務大臣、浜本労働大臣、矢崎会計検査院長、政府委員、会計検査院当局及び参考人日本銀行理事田村達也君に対し質疑を行った。

○平成7年6月14日（水）（第4回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

(3) 付託議案審議表

・予備費等承諾を求めるの件（7件）

件名	先議院	提出月日	参議院			衆議院			備考
			委員会付託	委員会決議	本会議決	委員会付託	委員会決議	本会議決	
平成5年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）	衆	7. 1. 20	7. 2. 22 （予備）			7. 2. 3	継続審査		
平成5年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）	〃	1. 20	2. 22 （予備）			2. 3	継続審査		
平成5年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）	〃	1. 20	2. 22 （予備）			2. 3	継続審査		
平成5年度決算調整資金からの歳入組入れに関する調書	〃	1. 20	2. 22 （予備）			2. 3	継続審査		
平成6年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）	〃	3. 31	3. 31 （予備）			3. 31	継続審査		
平成6年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）	〃	3. 31	3. 31 （予備）			3. 31	継続審査		
平成6年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）	〃	3. 31	3. 31 （予備）			3. 31	継続審査		

・決算その他（6件）

備考欄記載事項は本院についてのもの

件名	提出月日	参議院			衆議院			備考
		委員会付託	委員会決議	本会議決議	委員会付託	委員会決議	本会議決議	
平成4年度一般会計歳入歳出決算、平成4年度特別会計歳入歳出決算、平成4年度国税収納金整理資金受払計算書、平成4年度政府関係機関決算書	6. 1. 31 (第129回国会)	6. 12. 2			7. 1. 20	継続審査		第129, 130回国会 未了 第131回国会 大蔵大臣報告 継続
平成4年度国有財産増減及び現在額総計算書	1. 31 (第129回国会)	9. 30			1. 20	継続審査	}	第129, 130回国会 未了 第131回国会 継続
平成4年度国有財産無償貸付状況総計算書	1. 31 (第129回国会)	9. 30			1. 20	継続審査		
平成5年度一般会計歳入歳出決算、平成5年度特別会計歳入歳出決算、平成5年度国税収納金整理資金受払計算書、平成5年度政府関係機関決算書	7. 1. 20	7. 2. 9			7. 2. 6	継続審査		7. 2. 9 大蔵大臣報告
平成5年度国有財産増減及び現在額総計算書	1. 20	1. 20			1. 20	継続審査		
平成5年度国有財産無償貸付状況総計算書	1. 20	1. 20			1. 20	継続審査		